

3Dデジタルサイネージ用24インチ裸眼3Dディスプレイ発売

2012年7月17日

株式会社ニューサイトジャパン（NSJ 本社東京都港区、神田清人社長）は3Dデジタルサイネージ用24インチ裸眼3Dディスプレイの発売を開始した。デジタルサイネージは世界各地で一般化している事業であるが、裸眼3Dディスプレイを活用した事例は多くない。その理由は裸眼3Dディスプレイの価格が高価であることがひとつの理由であるとされてきた。NSJでは新規格の8視差3Dフィルターを量産化することによって低価格化することに成功した。

今回製品化した3Dフィルターは光学的手法であるレンチキュラーレンズ方式を採用した。従来のパララックスバリア方式のノウハウと経験を生かした新設計3Dレンズはモアレ（映像のずれ）やニジミ（色彩のずれ）を極小化させることに成功した。

■製品仕様

画面サイズ：24インチ

3Dレンズ：8視差レンチキュラーレンズ方式

解像度：1920 X 1200

輝度：300-350cd/M2（3D映像表示時）

視野角：90度（左右）

入力：DVI / RGB

入力電源：AC100-240V

外寸：550mm X 360mm X 50mm

重量：3.5Kg

VESAマウント付

■オプション

PCボード・再生装置内蔵可能（受注生産品）

■価格

価格についてはお問い合わせください。

NSJでは8視差コンテンツ制作の受注も行っている。通常の映像を3D変換したり、CGベースでの製品コマーシャル映像の新規作成、顧客の保有するコマーシャルをベースにした3Dコマーシャルフィルムの制作等、3Dデジタルサイネージには不可欠な3Dコンテンツも同時提供することによって、3Dトータルソリューションを目指している。

NSJでは、スーパーマーケットでの3Dデジタルサイネージによる商品アピールによって売上アップを図る事業モデルを今後、世界の各国市場において各地域の広告代理店を通じて展開する予定である。既に韓国、台湾、中国でのデジタルサイネージ事業者に対しての紹介を行っている。

今後は24インチサイズに加え、50インチ、60インチ、70インチ、80インチ等の大型化パネル用の8視差レンチキュラーレンズを設計製造し世界各地での販売を目指す。

参考情報：

■株式会社ニューサイトジャパン

本社：東京都港区

<http://newsightjapan.jp>

裸眼3D技術を持つ企業。LCDパネルを3D化する技術が特徴。

パララックスバリア方式の裸眼立体3Dディスプレイを開発してきたが、レンチキュラーレンズ方式の裸眼視立体パネルを今後主力事業のひとつとして事業展開する。

本件に関する問合せ：

株式会社ニューサイトジャパン

担当：杉本

03-3509-6461

info@newsightjapan.com